

2030年のあるべき姿の実現に向けた優先的なゴール

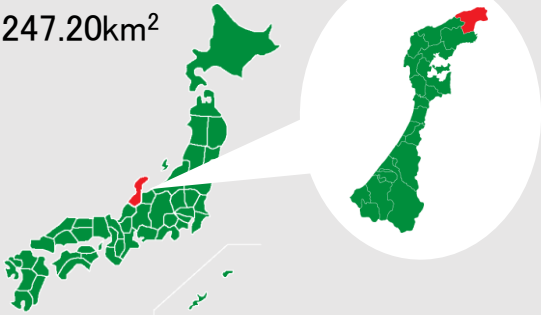


自治体の概要

人口: 13,916人 (R2.3.31現在)

高齢化率: 49.79% (R2.3.31現在)

面積: 247.20km²



今後のビジョン・計画

珠洲市まちづくり総合指針(R2~R6)

「日本一幸せを感じられる珠洲市を目指して」

指針1 だれもが生き活きと暮らせるまち

指針2 ふるさとの未来を育むまち

指針3 人をひきつける魅力あるまち

指針4 みんなが活躍できる活力あるまち

指針5 幸せを感じられるまちの基盤づくり

SDGsに関する特徴的な取組

地域課題解決のためのワンストップ窓口である「能登SDGsラボ」を開設 (<https://noto-sdgs.jp/>)

能登SDGsラボとは

環境、社会、経済の3側面の相乗効果や多様なステークホルダー(関係組織)の連携を促進するためのプラットフォーム

＜これまでの取り組み＞

- ①連携研究員制度導入
- ②県内にサテライトオフィス(i-BIRD)開設
- ③ラボ主催のシンポジウムやセミナーの定期開催
- ④中学生・高校生を対象としたSDGs学習の普及
- ⑤児童のためのSDGs教本制作など

能登SDGsラボ: 環境、社会、経済成長の統合へ

